



### 公民館合同事業 「スケート教室」

1月24日、郡山市の磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場で、滝根、大越、常葉の3公民館合同事業スケート教室を開催し、親子52人が参加しました。

参加者は低学年と高学年のグループに分かれて、講師の方々から基本的な滑り方を教わった後、自由滑走では椅子を使ったり、転ばないように友達と手を取り合いながら滑る姿が見られました。参加者からは「もっと滑りたかった」「来年も参加したい」などの声が多く聞かれました。



### 親子木工クラフト

1月24日、中央公民館で、森林環境交付金事業を活用した「親子木工クラフト」を開催しました。

当日は、市内の親子17組が参加し、田村森林組合職員の方を講師に迎え、電動ドライバーやゴムハンマーを使いながら、田村の地域材を使用した机とイスを製作しました。

参加した親子からは「手伝ってもらったらうまくできた」「楽しかった。また参加したい」と完成した作品に満足した様子でした。



### 認知症セミナー

1月24日、市役所で、認知症の理解と共生を目的とした認知症セミナーを開催し、101人が参加しました。

アルツハイマー型認知症の母親の介護経験を持つ脳科学者恩蔵絢子さんが「認知症になるとできなくなることはたくさんある」「家族や身近な人がその人にとっての“安全基地”になることが大切」「言葉で言えることだけを見ることは本質を見逃すこと」などと話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。



### 佐藤さんが紺綬褒章受章

元市人権擁護委員で、自由民権の里「移の郷土を愛する会」主宰を務める佐藤重孝さんは、人道支援に役立ててもらおうと、公益財団法人日本ユニセフ協会に多額の寄付をしたとして、紺綬褒章を受章しました。

佐藤さんは市人権擁護委員の任期中、同協会に関わり、世界の支援を必要とする国の子どもたちとオンラインで交流を重ね、支援を行ってきました。

佐藤さんは1月8日、市役所を訪れ、市長に受章を報告しました。



### 図書館新春企画 「本の福袋」

1月6日から、市図書館で、新春企画「本の福袋」を実施しました。

テーマ別にセレクトした本が3冊ずつ入った福袋を、大人用・子ども用合わせて13袋用意し、多くの方に手に取っていただきました。今回初めて、子ども司書によるお手紙入り福袋も用意しました。

福袋には、サプライズとして「お楽しみ引き換え付スタンプカード」も同封し、受け取った方などからは、「どんな本が入っているかわくわくした」といった声が寄せられました。



### 市と東邦銀行、BYWILLが 脱炭素提携

市は昨年12月19日、東邦銀行、カーボンプレジットの創出・販売を行う株式会社BYWILLと、「カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定」を締結しました。同日、市役所で、連携協定式が行われました。

本協定により、地域の脱炭素化に向けた取り組みをさらに推進し、環境にやさしいまちづくりを進めます。

詳しくはこちら→



### MEET@たむら

2月7日、さまざまな出会いを創出する交流イベント「MEET@たむら～きゅんと絡まるパスタな出会い フォーク片手に恋さがし～」を、市結婚応援企業「パスタ屋ラ・ルーチェ」で開催し、男性6人、女性3人が参加しました。

シェフのレクチャーのもと、パスタづくりに挑戦し、出来立てのパスタを囲んで会食しました。会食後は1対1トークなどを行い、和やかな雰囲気の中で、参加者同士の交流や情報交換が図られました。



### 社会を明るくする運動 遠藤さん郡司さん優秀賞

第75回社会を明るくする運動作文コンテストで、遠藤朱莉さん（常葉中学校2年）の作品「感情に負けない強さ」と、郡司真希さん（常葉小学校6年）の作品「挨拶でつながる地域」が優秀賞に入賞しました。

2人には1月26日、同28日、各学校で、田村地区保護司会の佐藤健吉副会長より賞状が伝達されました。

各作文は「感情に流されず、冷静に判断できる強さをもちたい」という思いや「挨拶を交わす大切さ」をつづった内容となっております。



### 堂山王子神社で防災訓練

1月25日、船引町の国指定重要文化財堂山王子神社で、第72回文化財防火デーに伴う防災訓練が行われました。

訓練は、地域住民の文化財に対する防災意識の向上と、有事における火災防衛活動の訓練や、消防機関と文化財所有者との連携確認などを目的に、毎年実施しています。

神社関係者、消防関係者ら約50人が参加。神社西側の雑木林から出火し、本殿に延焼の恐れがあるとの想定で、通報、文化財の持ち出し、ホース延長訓練、放水訓練などを実施しました。



### 市介護職員初任者研修 修了式

1月21日、市役所で、7年度市介護職員初任者研修の修了式が行われ、研修の全カリキュラムを修了した20人に修了証明書が交付されました。

研修は昨年10月から全14回行われ、受講生は介護職として必要な知識・技能を学びました。本研修で学んだことを活かして、それぞれの職場でご活躍されることを期待しています。交付後には、ともに学んだ同じ介護職である仲間との別れを惜しむ姿もありました。



### 福島イノベ構想企業立地 セミナー

1月20日、東京都の大手町プレイスで、福島県と公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構が主催する企業立地セミナーが開催されました。

浜通り地域等へ立地を検討している企業などが参加し、市長が市産業団地のPRを行いました。その後に行われた情報交換会では、市ブースに数多くの企業が訪れ、産業団地の魅力を発信しました。



### 小正月の団子さし

1月8日、都路行政局で、都路町観光協会・市集落支援員による共催事業「団子さし」が行われました。

参加者が、赤や緑、黄、白色の団子のほか、季節の果物や鯛、米俵などの飾り物をヤマボウシの木に飾りました。今年はまだか荘にも飾りました。

参加者は、豊作や家内安全、無病息災の願いを込めて一つ一つ丁寧に飾りつけをし、いろとりどりの団子さしの木を完成させました。14日には、小正月を祝う甘酒の振る舞いも行われました。